

地域・保護者の皆さまに開かれた六浦中の、コロナ禍の「いま」をお伝えします

黄水仙が咲いています



12月になってから、学校の花壇には水仙が咲き始めました。今は寒気到来の最中ですが、俳句の季語としては春の花です。そのギャップに負けず寒風の中で凛と咲く姿はより美しく映ります。ちなみに黄色は元気をくれる色なので、生徒にも職員にも、毎朝ポジティブな気持ちを与えてくれているのかもしれない。

音楽の授業 | 年生 我が国の音楽を真似して歌う



授業の目標は、「日本の民謡に親しみ、歌ったり演奏したりして声色、節回しやリズムの特徴に気づく。また、生まれた背景を考えながら聴く」です。1時間目に民謡を聴き、2時間目にはその中の一曲「ソーラン節」をグループで歌う活動をします。DVDで鑑賞した他の民謡は、踊り歌「谷茶前」、座興歌「金毘羅船々」、祝い歌「宮城長持唄」、子守歌「五木の子守歌」の4曲。「声がすごく伸びる」とか「太鼓の人が掛け声をかけている」など、気づきを発言しながら全員で曲の特徴を確認し、歌われる場面や状況を知り、理解を深めていました。小学校でも踊ったことがあるソーラン節ですが、はたして民謡らしく真似して歌えるでしょうか、楽しみです。

令和3（2021）年も大変お世話になりました。むつマガ次号は新年の配付となります。皆さまにとって令和4（2022）年が良い年となりますようお祈りいたします。

今回も読んでいただき、ありがとうございました。12月25日で授業が終わり、1月7日に再開です。

むつマガは学校HPでもご覧になれます。<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/mutsuura/>